



成相寺(なりあいじ)は日本三景天橋立を眼下に望む景勝地にあり、元々は日本古来の山岳宗教の修験場で、日本全国にある五つの「聖の住む所」の一つとして信仰を集めてまいりました。慶雲元年(704)に文武天皇の勅願寺として真応上人が創建したと伝えられ、本尊は身代わり観音、美人観音として名高い聖観世音菩薩です。

境内には悲話を伝える「撞かすの鐘」、奇怪な話の「底なし池」、左甚五郎作の「真向の龍」などがあり、しゃくなげの名所でもあります。車道もありますが、天橋立を眺めながらケーブルカーと登山バスを乗り継いでお参りされるのも楽しいでしょう。西国札所最北端に位置し、冬は雪が深くなりますが成相寺から見る雪の天橋立も格別です。

■由来

一人の僧が雪深い山の草庵に籠って修業中、深雪の為、里人の来住もなく食糧も絶え何一つ食べる物もなくなり、餓死寸前となりました。死を予感した僧は「今日一日生きる食物をお恵み下さい」と本尊に祈りました。すると夢ともうつつとも判らぬ中で堂の外に傷ついた鹿が倒れているのに気付きました。僧として肉食の禁戒を破る事に思い悩んだが命に変えられず、決心して鹿の腿をそいで鍋に入れて煮て食べました。やがて雪も消え、里人達が登って来て堂内を見ると、本尊の腿が切り取られ鍋の中に木屑が散っていました。それを知らされた僧は観音様が身代りとなって助けてくれた事を悟り、木屑を拾って腿につけると元の通りになりました。此れよりこの寺を願う事成り合う寺、成合(相)寺と名付けました。



0001_成相寺



0002_成相寺



0003_成相寺



0004_成相寺



0005_成相寺



0006_成相寺



0007_成相寺



0008_成相寺



0009_成相寺



0010_成相寺



0011_成相寺



0012_成相寺



0013_成相寺



0014_成相寺



0015_成相寺



0016_成相寺



0017_成相寺



0018_成相寺



0019_成相寺



0020_成相寺



0021_成相寺



0022_成相寺



0023_成相寺



0024_成相寺



0025_成相寺



0026_成相寺



0027_成相寺



0028_成相寺



0029_成相寺



0030_成相寺



0031_成相寺



0032_成相寺



0033_成相寺



0034_成相寺



0035_成相寺



0036_成相寺



0037_成相寺



0038_成相寺



0039_成相寺



0040_成相寺



0041_成相寺



0042_成相寺



0043_成相寺



0044_成相寺



0045_成相寺



0046_成相寺



0047_成相寺



0048_成相寺



0049_成相寺



0050_成相寺



0051_成相寺



0052_成相寺



0053_成相寺



0054_成相寺



0055_成相寺



0056_成相寺



0057_成相寺



0058_成相寺



0059_成相寺



0060_成相寺



0061_成相寺



0062_成相寺



0063_成相寺



0064_成相寺



0065_成相寺



0066_成相寺



0067_成相寺



0068_成相寺



0069_成相寺



0070_成相寺



0071_成相寺



0072_成相寺



0073_成相寺



0074_成相寺



0075_成相寺



0076_成相寺



0077_成相寺



0078_成相寺



0079_成相寺



0080_成相寺



0081_成相寺



0082_成相寺



0083_成相寺



0084_成相寺



0085_成相寺



0086_成相寺



0087_成相寺



0088_成相寺



0089_成相寺



0090_成相寺



0091_成相寺



0092_成相寺



0093_成相寺



0094_成相寺



0095_成相寺



0096_成相寺



0097_成相寺



0098_成相寺



0099_成相寺



0100_成相寺



0101_成相寺



0102_成相寺



0103_成相寺



0104_成相寺



0105_成相寺



0106_成相寺



0107_成相寺



0108_成相寺



0109_成相寺



0110_成相寺



0111_成相寺



0112_成相寺



0113_成相寺



0114_成相寺



0115_成相寺



0116_成相寺



0117_成相寺



0118_成相寺



0119_成相寺



0120_成相寺